



青梅・羽村ピースメッセンジャー事業 広島への中学生派遣団員募集

この夏、平和について考えてみませんか？

| | |
|--------|--|
| 【事業目的】 | 青梅市と羽村市では共同事業として、両市の中学生を原爆が投下された広島へ派遣し、戦争の悲惨さや平和の大切さを心で感じ取り、主体的に発信できる人材を育成することを目的として、ピースメッセンジャー事業を実施します。 |
| 【派遣先】 | 広島県広島市 |
| 【派遣期間】 | 令和元年8月4日（日）から8月6日（火）までの2泊3日 |
| 【応募資格】 | ① 青梅市在住の中学生で、青梅市立中学校以外の学校に在籍していること。 <u>（※青梅市立中学校の生徒は各学校での選考となります。）</u> ② 心身ともに健康で、協調性に富み、規律ある団体行動ができること。 ③ 青梅市と羽村市で実施する事前研修（7月5日、12日、22日）、出発式（7月30日）、事後研修（8月11日、15日）、報告会・ワークショップ（8月18日）に参加できること。 （裏面の「研修等」を御覧ください。） ④ 過去に本事業で広島に派遣されていないこと。 |
| 【募集人員】 | 3名 |
| 【費用】 | 費用負担なし（個人的に必要な費用は除きます。） |
| 【宿泊】 | 広島市内ホテル |
| 【注意事項】 | ① 個人情報の本事業に関わるものに使用し、その他には一切使用いたしません。 ② 広報おうめや市ホームページ等に氏名や顔写真が公表されます。 |
| 【選考方法】 | 作文審査と面接 |
| 【作文審査】 | 作文テーマを1つ選択し、所定の原稿用紙に800字程度の作文を作成して、申込書と一緒に提出してください。 ※作文は自筆に限ります。（パソコン・ワープロ等不可） 作文テーマ（800字程度で以下のテーマから1つ選択） <ul style="list-style-type: none">・「平和について」・「広島に行って学びたいこと」 |
| 【面接審査】 | 令和元年5月12日（日）午前（各応募者の面接時間は別途連絡します。） 会場：青梅市役所2階203会議室（控室：市役所2階201会議室） |
| 【申込方法】 | 下記に記載の申込受付期間内に所定の申込書に記入の上、写真（カラー）を貼付し、作文と一緒に市役所本庁舎3階市民安全課市民安全係窓口へ直接持参または郵送してください。（作文は自筆に限ります。） 送付先：〒198-8701 東京都青梅市東青梅1-11-1 青梅市役所市民安全部市民安全課市民相談係 |
| 【申込書等】 | 市役所受付、市民安全課窓口、各市民センター、中央図書館で配布します。また、青梅市のホームページからもダウンロードできます。 |
| 【申込受付】 | 令和元年5月8日（水）まで（郵送の場合は、当日消印有効） 午前8時30分から午後5時15分まで（ただし、土・日・祝日は休み） |

活動内容等については裏面をご覧ください。

| | |
|-----------|--|
| 【活動内容】 | ① 事前研修 太平洋戦争や広島に投下された原爆のことを学んだ上で、被爆体験者に聞いてみたい質問事項や広島平和記念公園等でのグループ活動について話し合う。 ② 広島訪問 被爆体験者のお話を聞いて対話し、平和記念資料館や慰霊碑等を見学することで、戦争の悲惨さや平和の大切さについて学び、平和記念式典に参列する。 ③ 事後研修・ワークショップ・報告会・作文提出 広島訪問での体験や感じたことを振り返り、自分たちの言葉で広く発信する。 |
| 【派遣団員】 | ① 青梅市と羽村市の中学生25人（青梅市13人・羽村市12人） （青梅市13人の内訳は、青梅市立中学生10人と今回募集する中学生3人です。） ② リーダー5人（18歳～25歳） ③ 指導員3人（青梅市、羽村市中学校教員） ④ 引率3人（青梅市、羽村市職員） |
| 【研修等】 | ① 事前研修3回 （1）第1回：7月 5日（金）午後7時から（会場：青梅市） （2）第2回：7月12日（金）午後7時から（会場：羽村市） （3）第3回：7月22日（月）午前・午後（会場：青梅市） ② 出発式 7月30日（火）午後7時から（会場：羽村市） ③ 事後研修（派遣報告会準備）2回 （1）8月11日（日）午前・午後（会場：羽村市） （2）8月15日（木）午前・午後（会場：青梅市） ④ ワークショップ・派遣報告会・作文提出 （1）8月18日（日）午前・午後（会場：青梅市） |
| 【選考結果の通知】 | 5月24日（金）までに応募者全員に通知します。 |
| 【問合せ先】 | 青梅市市民安全部市民安全課市民相談係 電話番号0428-22-1111（内線2313） |

